

・区分	A010 ソフト部門
タイトル	職長による司会と肩揉みによるスキンシップ
動機・改善前の状況	元請からの一方的な指示・指導・伝達で、作業員側は聞き役に終始することの連続によりマンネリ傾向にあり、朝礼の効果が上がらない。また、自分たちが参加しているという意識が低くなりがちである。朝礼がマンネリ化し、ただ立っているだけである。
改善・実施事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 朝礼の司会を各職長に当番制で行わせる。 2. 全職長に当日の作業内容及び危険予知による重点災害防止事項を発表させる。 3. 体操後、お互いに肩もみを行い、スキンシップを図る。
改善効果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 司会を各職長が行うことにより、親近感と緊張感が生まれ、真剣に聞く雰囲気創造された。 2. お互いに肩もみを行うことにより、職種を超えた作業員同士のスキンシップを図ることができた。
活動内容 改善事項の図、 写真	 <p>体操後の肩揉み状況</p>  <p>職長による朝礼の司会状況</p>